



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	旭川におけるヘリテージトレイル作成へ向けての試案
Author(s)	中井, 貴規
Description	セッション2: ヘリテージツーリズムの取組み
Relation	先住民文化遺産とツーリズム : 北海道の可能性(International Symposium: Indigenous Heritage and Tourism - Potential in Hokkaido). 2012年10月13日-14日. 北海道大学学術交流会館小講堂, 札幌市.
Issue Date	2012-10-14
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/51253
Type	conference presentation
File Information	session2report3.pdf



International symposium 2012 Indigenous Cultural Heritage and Tourism

国際シンポジウム
 先住民文化遺産とツーリズム
 -北海道の可能性-

『旭川におけるヘリテージトレイル作成へ向けての試案』

中井 貴規

(北海道大学アイヌ・先住民研究センター 技術補佐員)

旭川における
ヘリテージトレイル作成へ向けての試案

中井貴規
(アイヌ・先住民研究センター 技術補佐員)

報告者について

- 1977年旭川市に生まれる。
- 幼い頃、母・祖母が川村力子トアイヌ記念館で民芸品を売ったり、踊ったりしていた。
- 1984年、旭川市立近文小学校に入学。
- 1990年、旭川市立北門中学校に入学。
- 高校、大学、いくつかの職を経て、現在に至る。チーム ニカオプ(nikaop)に所属して、アイヌ文化の知識、芸能を学んでいる。

- 「親のこと、祖先のこと、自分の生まれ育った土地のことをまずは知りたい」
- 「実際に歩きつつ、親やいろんな方々から話を聞けるとありがたい」



出典: Yahoo 地図

報告者が生まれ育った場所には、
アイヌ文化に関する場所が多かった。
※中井の保育園期、小学校期、中学校期

- ・川村カ子トアイヌ記念館
- ・近文小学校
- ・北門中学校
- ・生活館
- ・・・などなど

「親のこと、祖先のこと、自分の生まれ育った土地のことをまずは知りたい。」

現在考えているコース

- 案：
旭川駅からバスで移動
↓
- 1.川村カ子トアイヌ記念館（保）
 - 2.旭川市立北門中学校内 郷土資料室（中）
 - 3.旭川市民生活館
 - 4.近文小学校（小）の看板



出典：旭川市教育委員会 社会教育部文化振興課文化振興係 発行
『旭川アイヌ文化情報マップ』

1. 川村カ子トアイヌ記念館



旭川市北門町11丁目



出典：© Mapion 地図データ ©ZENRIN

記念館－北門中学校の間にて
～川上記念館？のこと





出典：© Mapion地図データ ©ZENRIN

2. 北門中学校 知里幸恵文学碑



旭川市錦町15丁目 北門中学校校庭内

3. 市民生活館



旭川市緑町15丁目

中井提案コースについて 反省点などの話し合い(市民生活館)

- ▶ ヘリテージWGメンバーからの意見、中井の感想
その他いろいろを含む。

仮に一般客と歩く場合・・・

コースの順番の再設定

生活館をスタートにしてみる。
ゴールを川村カトアイヌ記念館にしてみる。

地図は必須

“仕込み”

昔の歴史を感じさせる写真をその場で見せる、唄や音声を聞けるようにするといった工夫(当時の雰囲気味わえるもの)があるととっても良かった。

4. 近文小学校



コース中の各資源を見学することはもちろん大事。

年配の方と実際に歩きながら
当時の周辺の
様子などを聞くことも
大事。



最後に ～課題～

- ▶ 私個人の経験をもとにしたコースの良い点や悪い点。
- ▶ 今回母から聞いたことは、何より息子である報告者自身が、昔の様子を記している本・新聞記事などで、少しずつでも調べたり考えたりしなければならない。

ありがとうございました。

※特に出典記載のない写真は報告者撮影。